

試験対策用問題集作成についての考え方

実施主体名	試験名	試験対策問題集作成についての考え方		問題漏洩などの不正を疑われないような取組
		試験実施主体が問題集作成に関わっているか	問題集に掲載する問題と実際に出題する問題との関係性	漏洩対策(例)
Cambridge Assessment English (ケンブリッジ大学英語検定機構)	ケンブリッジ英語検定	実施主体は作成に関わっている(無償の教材含む)。	実際に使われている試験問題が問題集に掲載される可能性は全くない。	<ul style="list-style-type: none"> ○著者、編集者、出版社は実際の試験の内容にアクセスできない。 ○試験日ごとに異なる試験問題を使用するなど試験問題の内容が事前に知りえないように設計されている。 ○機密試験資料は高度な安全対策が施されたケンブリッジの敷地内で印刷・保管され、ウェアハウス内の発送業者により世界中の認定試験センターに直接送られる。 ○試験当日、試験問題の入った資料袋の開封は受検者の前で行う。 ○万が一問題が事前に漏えいした場合は、代替の試験問題冊子を使用するか、試験の結果を無効として新規のテストで再度実施。 ○試験とサービスを設計・開発・提供するための弊機関のシステムおよびそのプロセスは、ISO9001-2008を満たすものとして国際認証を得ている。
IDP:IELTS Australia	International English Language Testing System(IELTS)	実施主体は問題集を作成していない。	IELTSは問題集に掲載する問題は独自のもので、実際の試験で出題されているものではない。	<ul style="list-style-type: none"> ○公式問題集はケンブリッジ大学出版局から出ているものが主であり、ケンブリッジの作問している部門と出版部門は、同じケンブリッジ大学の中にはあるが、別組織となっている。(IDPでは問題集の出版は行っていない)又、オンライン教材においても同様の扱いである。 ○問題漏洩対策として、テスト問題の入った袋は到着後、保管する際や当日使用する際に全部チェックし、小さな穴が開いているなど漏洩の可能性が試験前に見つかった場合は、レポートの内容に基づいて問題の差し替えを行うこともある。又、テスト日も常に誰かがテストの問題のそばに居ることが義務付けられており、試験後は48時間以内に問題やリスニングテストのCDを、シュレッダー等若しくは指定の業者で全て廃棄する。
ブリティッシュ・カウンシル	International English Language Testing System(IELTS)	実施主体は問題集を作成していないが、監修や情報執筆を行っている。	教材に実際の試験問題が使用されることはない。	<ul style="list-style-type: none"> ○問題集においては、個人や試験実施機関と出版社との利益誘導などがないように、必ず承認システムを明確にして出版に合意する必要があるほか、学習者や受検者に対して支援となる教材を作るということを目指すということが規定されている。 ○教材はケンブリッジ大学出版局から出ているものが主であり、ケンブリッジの作問している部門と出版部門は、同じケンブリッジ大学の中にはあるが、別組織となっている。 ○ブリティッシュ・カウンシルが独自に作成した試験実施規定の導入により安全性を担保。 (対策例:試験監督者、採点者の管理/試験問題管理施設の厳格な規定/試験問題移動・開封・破棄に関する記録と管理/不正にかかわる世界的な調査プラットフォームの構築/組織内での定期的な監査と指導/利益誘導や漏えいに対する規定とトレーニング/国外での採点/受検者と採点者の直接的な接触禁止規定の順守 等)
Educational Testing Service	TOEFL iBT®テスト	実施主体が問題集を作成している。	教材に使用している問題は、全て過去問題であり、それが将来テスト問題として使用されることはない。	<ul style="list-style-type: none"> ○あらゆる情報保護のフレームワークや情報保護ポリシーは、国際基準ISO27000をベースとしており、すべての物的情報資産および電子情報資産の機密性、プライバシー、完全性や可用性を保持している。 ○ETSに所属する者は、毎年団体情報保護ポリシーにサインをし、情報保護に関する研修を受けなければならない。

実施主体名	試験名	試験対策問題集作成についての考え方		問題漏洩などの不正を疑われないような取組
		試験実施主体が問題集作成に関わっているか	問題集に掲載する問題と実際に出題する問題との関係性	漏洩対策(例)
株式会社ベネッセコーポレーション	GTEC	問題集を作成している。	問題集は、ホームページ等において公開している出題内容に基づき作成されている。また問題集で使用された問題が、実際の試験で使用されることはない。	<ul style="list-style-type: none"> ○試験問題を作る組織と問題集を作る組織は、完全に分離されている状態。検定で出題される問題が、問題集などを通して事前に公開されることはありません。 ○試験問題を作る担当者と問題集を作る担当者は同一でない。 ○試験問題を作る組織は、他の組織と隔離された専用執務室で行っており、試験問題のデータベースには、試験問題を作る担当者のみがアクセスすることができ、それ以外の者のアクセスは遮断されている。 ○問題冊子やタブレット端末は試験会場に当日配送を行う。 ○タブレット端末には、事前の問題漏洩を防止する機能をアプリケーションに複数実装している。(アプリケーションを開くために試験当日にしか試験監督者が知り得ない固有番号の入力が必要。更に弊社で指定した日時までアプリケーションの起動が不可能な時限装置を有する。)
公益財団法人日本英語検定協会	TEAP、TEAP CBT、英検	実施主体は問題集を作成していない。	公式の試験対策問題集を作成していない。	<ul style="list-style-type: none"> ○公式の試験対策問題集を作成していない。 ○規定(非公開)に則り、実施運営を行っており、これまで50数年間の歴史の中で、取り立てて指摘すべき本事項における事象はなく、弊会としては、厳正な実施運営を行っているものと判断する。

※本資料については、各試験実施主体からの回答をもとに、文部科学省でとりまとめたものとなります。